

# 循環器 内科

## 閉塞性動脈硬化症(ASO)外来について

名古屋共立病院 循環器内科では、閉塞性動脈硬化症(ASO)を専門的に診療する外来を設けています。閉塞性動脈硬化症(ASO)を単に「あしの血管が狭くなる病気」としてとらえるのではなく、全身の動脈硬化のサインとして認識し、リスク管理と治療に注力しています。

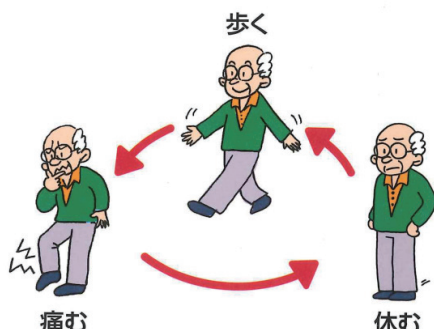
### 「足先がしびれる」「歩くとすぐ疲れる」

閉塞性動脈硬化症(ASO)は、動脈硬化によって足の動脈が狭くなったり、詰まったりすることにより、間欠性跛行や足先の冷えやしびれなどの症状が生じる病気です。ASOの症状の進行は、フォンテイン分類で表され、放置しておく、場合によっては下肢の壊死から切断に至ることもあり、大変危険な状態となります。

かんけつせいはこう



フォンテインⅠ度  
(冷感・しびれ)



フォンテインⅡ度  
(間欠性跛行)



フォンテインⅢ度  
(安静時疼痛)



フォンテインⅣ度  
(潰瘍・壊死)

### 治療方法

#### 薬物療法

「抗血小板薬」と呼ばれる血液をサラサラにする薬を服薬します。

#### リハビリテーション

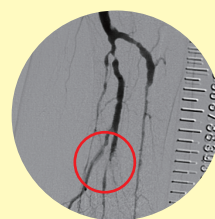
ASOの進行状況を把握し、運動強度に配慮を行いながら、歩行・筋力トレーニングや日常生活動作の指導などを行います。

#### 人工炭酸泉浴

炭酸泉の足浴により、末梢血管を拡張させ血流を促進します。炭酸泉は通常のお湯に比べ、約3倍の血流をもたらします。

#### カテーテル治療(EVT)

血管の狭くなった部分をバルーンやステント(金属の網)を用いて拡張し、血流を再確保する治療方法です。当院では、年間で200症例以上行なっています。



狭窄している血管

#### 下肢バイパス手術

動脈の狭くなったり詰まったりした部分を迂回するように、新たな血液の通り道(バイパス)を作る手術です。

診療予約



052-353-9100

月曜から金曜 8:00~18:00

(祝日・年末年始を除く)

外来診療日時

月曜日

9:00~12:00(窓口受付/8:30~11:30)

問い合わせ先

医療法人偕行会 名古屋共立病院  
名古屋市中川区法華一丁目172番地

TEL

052-362-5151(代表)

WEB

<https://www.kaikou.or.jp/kyouritsu/>